

建設業界向けにドローンアプリ「Site Scan」のセットモデルを 提供開始

～ICTを活用して建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」の取り組みを支援～

ソフトバンク コマース&サービス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：溝口 泰雄、以下「ソフトバンク C&S」）は、建築・土木業務での測量用に、ドローンと高精度カメラに加え、飛行・測量・3Dデータ化を自動で行うタブレット用アプリ「Site Scan」がセットになった「SOLO & Site Scan パッケージ」の提供を開始します。

米国のドローンメーカーである 3D Robotics Inc. (3DR) 製のドローン「3DR SOLO」に、米国大手 CAD メーカーであるオートデスク社のクラウドテクノロジーを活用した自動撮影・測量アプリ「Site Scan」を組み合わせることで※1、ドローンが自律飛行しながら撮影し、地形を 3D データ化します。また、測量データは、ソニー製の高精度カメラ「UMC-R10C」により、誤差 5cm 以内※2 という高精度を実現しました。

ソフトバンク C&S は、「SOLO & Site Scan パッケージ」の提供により、国土交通省の新たな取り組みである「i-Construction（アイ・コンストラクション）」の推進を支援します。

※1 「Site Scan」を使用するには別途 iPad セルラーモデルが必要となります。

※2 測量結果は条件により誤差が生じる場合があります。



■特長

- (1) ドローン「3DR SOLO」の飛行から撮影までを自動化
- (2) オートデスク社の CIM ソリューションと連携し、自動で 3D データを作成
- (3) 専門知識やスキルがなくても、効率的に高精度な測量が可能
- (4) 作成した 3D データをアプリケーションに取り込み、地図作成や造成計画、実施設計、工事進捗管理などの工程で活用が可能
- (5) 多様なファイル形式によるデータ生成で、用途に応じた利用が可能
＜対応ファイル形式＞
 - ・統合オルソ+ラスタースーフェス (GeoTIFFs)

- ・3D 点群データ (RCS, LAS)
 - ・3D メッシュデータ (OBJ, FBX, RCM)
- (6) ソニー製カメラ「UMC-R10C」による高精度な測量
- <主な仕様>
- ・センサータイプ：APS-C CMOS センサー
 - ・解像度：5,456×3,632 ピクセル
 - ・ISO 感度：100～16,000 相当

■セット内容

- ・「3DR SOLO」本体
- ・送信機 (プロポ)
- ・プロペラ 8本
- ・バッテリー 3本
- ・本体・送信機用充電器
- ・専用ハードケース
- ・ソニー製カメラ Eマウント レンズ2本付
(ズームレンズ E PZ 16-50mm F3.5-5.6/単焦点レンズ E 20mm F2.8)
- ・MicroSD カード 64GB
- ・「Site Scan」アプリ ライセンス 1年間

■価格

オープン価格

■詳細

「SOLO & Site Scan パッケージ」の詳細は、ウェブサイトをご参照ください。
<http://www.it-ex.com/distribution/drone/index.html>

■お問い合わせ先

「ドローンビジネス相談センター」
<https://www.it-ex.com/contact/drone/index.html>

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
 - その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。
 - このお知らせに記載されている内容、製品、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。
-